



Title	彙報（昭和42年11月～昭和43年10月の研究活動）
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学学報. 1968, 20, p. 359-368
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/80342
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

彙

報

(昭和42年11月～昭和43年10月の研究活動)

I. 大阪外国語大学言語文化学会は昭和43年9月創設以来次のような研究会を開いた(詳細な発表内容は会報を参照されたい)。

第1回：42年9月7日

共通テーマ：本学における学問研究はいかにあるべきか。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 「語学について」 | 大河内 康 憲 |
| 2. 「文学について」 | 大 井 浩 二 |
| 3. 「文化について」 | 国 本 哲 男 |
| 4. 「地域研究について」 | 岡 倉 古 志 郎 |

第2回：43年12月2日

共通テーマ：地域研究，地域学のあり方。

- | | |
|------------------------------|-----------|
| 1. 「地域学の非独立性と文化研究の古典性」 | 八 木 浩 |
| 2. 「ボヘミア研究をめぐって——地域研究の一例として」 | 広 実 源 太 郎 |
| 3. 「現代インド研究のいくつかのアプローチ」 | 浜 口 恒 夫 |

第3回：43年1月27日

共通テーマ：語学の研究と教育。

- | | |
|----------------------|---------|
| 1. 「東南アジアの言語の特徴，問題点」 | 崎 山 理 |
| 2. 「北欧語の特徴について」 | 岡 田 令 子 |
| 3. 「イラン研究の諸問題」 | 勝 藤 猛 |

第4回：43年2月3日

共通テーマ：文学の研究と教育。

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. 「文学的文化研究の緊急性」 | 池 田 廉 |
| 2. 「ビルマ文学考」 | 原 田 正 春 |
| 3. 「モンゴルの現代文学について」 | 荒 井 伸 一 |

第5回：43年6月22日

共通テーマ：一般教育科目について——特に本学におけるそれを中心として。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 「一般教育について」 | 島 崎 郁 |
| 2. 「一般教育と本学」 | 広 実 源 太 郎 |
| 3. 「一般教育について」 | 世 古 口 雄 三 |

II. 昭和43年10月19～20日 本学において第59回日本言語学会が開かれ，林栄一，岩倉具実両氏の公開講演の他10の研究発表がおこなわれた。またこの他，本学内では岡倉古志郎氏を中心とする「国際問題研究会」，各学科内では学科教官を中心とする研究会がもたれている(詳細は今回は割愛する)。

III. 本学所属教官の刊行著書，発表論文および口頭研究発表について

以下に掲載するのは各教官より寄せられた回答の集成である。回答を得られなかった方についてはなお詳らかでない。記載は原文尊重の意味で不揃いがあるが、見出しⅠは著書および論文、Ⅱは口頭研究発表である。題名中、特に「」にいられたものは著書である。

〔中国語学〕

相 浦 果

- | | | |
|---------------------------|-----------|------------------------------|
| Ⅰ. 1. 鲁迅以後・中華人民共和国成立以後の文学 | 43. 1. 20 | 中国文学史（中国文化叢書5）大修館 |
| 2. 変革期の文学史的形 | 43. 3. 18 | 吉川博士退休記念中国文学論集
（筑摩書房） |
| 3. 中国文学の紹介・1967年 | 43. 5. 25 | 文芸年鑑（1968年版）日本文芸家協会
（新潮社） |

芝 池 靖 夫

- | | | |
|-----------------|-------|----------------|
| Ⅰ. 1. 中国の公私合営経済 | 43. 7 | 社会科学大事典（鹿島出版会） |
| 2. 中国の互助組 | 43. 9 | 〃 〃 |

中 川 俊

- | | | |
|---------------------------------------|-----------|-----------|
| Ⅰ. 1. 中間人物描写論その二——プロレタリア文化大革命の一側面から—— | 43. 1. 25 | 大阪外大学報18号 |
|---------------------------------------|-----------|-----------|

大 河 内 康 憲

- | | | |
|-------------------------|-------------|------------------|
| Ⅰ. 1. 「中国語会話入門」 | 43. 10. 25 | 海文堂出版 |
| 2. 現代語の語彙 | 42. 11. 20 | 中国文化叢書1,言語篇（大修館） |
| 3. 量詞の話Ⅱ～Ⅲ | 42.11. 43.1 | 「中国語」11月号および1月号 |
| 4. 複句における分句の連接関係 | 42. 12. 15 | 中国語学 176号 |
| 5. 語彙の交渉（Ⅰ） | 43. 6. 1 | 「中国語」6月号 |
| 6. 解放後中国発表の詞および詞彙関係文献目録 | 43. 7. 15 | 中国語学 182号 |
| Ⅱ. 1. 二種の不可能表現について | 43. 3. 2 | 中国語学会関西例会 |

上 神 忠 彦

- | | | |
|--------------------------|-------|-----------|
| Ⅰ. 1. 文末語気助詞類内連用のきまりについて | 43. 5 | 中国語学 180号 |
|--------------------------|-------|-----------|

〔インド・パキスタン語学〕

加賀谷 寛

- | | | |
|---|-----------|--------------------------|
| Ⅰ. 1. アイユーブ・カーン著,
「パキスタンの再建」（共訳） | 43. 7 | オックスフォード大学出版局 |
| 2. 現代イスラムの総合研究（2） | 43. 3 | アジア経済研究所 |
| 3. Changing Muslim Views of Islamic History and Modernization | 43. 7 | The Developing Economies |
| Ⅱ. 1. パキスタンにおける宗数と政治 | 43. 10. 5 | 日本宗教学会 |

桑 島 昭		
I. 1. インド国民会議派と農民運動1929—39	43. 1	大阪外大学報18号
2. 会議派社会党—民族戦線と階級戦線の結び目—	43. 10	国際関係論研究第3号
〔タイ語学〕		
吉 川 利 治		
I. 1. 「現代ラオス語の音韻組織と文字体系—タイ語との対応において—」	43. 8. 20	大阪外大タイ語学研究室
〔ビルマ語学〕		
服 部 正 一		
I. 1. パガン時代(続)	42. 11 頃	大阪外大学報17号
2. パガンの滅亡	43. 4 頃	〃 〃 18号
3. Theippan Maung Wa の作品を通して観察したビルマ人の人間性	43. 6	〃 〃 19号
原 田 正 春		
II. 1. ビルマ文学について	43. 2. 3	大阪外大言語文化学会
2. ビルマ語の助詞について—há, gá を中心に—	43. 10. 20	日本言語学会
〔アラビヤ語学〕		
伴 康 哉		
I. 1. フェニキアとイスラエル	43. 4	河出書房「古代オリエント」(岸本通夫編)のうち
池 田 修		
I. 1. 'ABU L-'ASWAD D-DU'ALI をめぐって	43. 6	大阪外大学報19号
〔ペルシア語学〕		
井 本 英 一		
I. 1. ジャムシード王	43. 5. 20	オリエント10. Nos.1-2
〔英語学〕		
林 栄 一		
I. 1. 成文構造文法の再吟味	43. 11. 10	英文学研究 Vol.44, No.1
2. シラビケーション	43. 10. 30	神商大「人文論集」 Vol.4, Nos1-2
金 山 崇		
I. 1. The Bodley Version of Mandeville's Travelsにおける語順—とくに文の主要素に関連して—	43. 9.	大阪外大英米研究6

II.	1.	Word Order in MS Harley 7333 of the Gesta Romanorum	43.	6	大阪英語学談話会
大 井 浩 二					
I.	1.	ドライサーの「シスター・キャリー」	42.	12.	20 CALIBAN No.5
	2.	「ジェニー・ゲルハート」の魅力	43.	8.	1 CALIBAN No.6
	3.	ノリスの「マクティーク」とアメリカ自然主義	43.	6.	25 大阪外大学報 19号
	4.	「ラパチニの娘」をどう読むか—アメリカ的主題の発見	43.	9.	大阪外大英米研究 6
佐 藤 年 男					
I.	1.	生成音韻論研究の方向	43.	7.	1 「英語青年」(研究社)
	2.	A Reformalization of PreO E. Sound Shifts	43.		大阪外大学報 18号
	3.	Notes on Sound Pattern of Old English—Marking Convention and Morpheme Structure Rules	43.	9.	大阪外大英米研究 6
II.	1.	科学的意味研究の方法	42.	11.	18 日本商業英語学会第27回大会
	2.	生成音韻論の問題点	43.	1.	21 大阪英語学談話会
	3.	言語現象の相対性と生成音韻論	43.	5.	26 日本言語学会第58回大会
	4.	変形文法の深層構造モデルに関する一考察	43.	10.	20 日本言語学会第59回大会
田 川 弘 雄					
I.	1.	Some Interpretations of Dion Anthony's Early Experience in Great God Brown	43.	9.	大阪外大英米研究 6
	2.	「The Subject was Roses」(注釈)	43.	3.	10 南 雲 堂
舟 阪 晃					
I.	1.	英語の深層構造	43.	1.	大阪外大学報 18号
	2.	構造的文体論への予備的考察	43.	6.	大阪外大学報 19号
	3.	「集合文体」について	43.	9.	大阪外大英米研究 6
II.	1.	構造的文体論	43.	4.	21 大阪英語学談話会
好 田 実					
I.	1.	'Yu Rang' (山本周五郎「よじょう」英訳)	43.	5.	The Reeds Vol. 12
正 木 恒 夫					
I	1.	シェイクスピア史劇のドラマツルギー	43.	1.	25 大阪外大学報 18号
	2.	Tomorrow for Those Women	43.	5.	The Reedo Vol. 12

(井上光晴「妊婦たちの明日」英訳)					
3.	Henry VI: A Reconsideration	43.	6.	25	大阪外大学報 19号
4.	Art and Artifice in Waley's Translation	43.	9.		大阪外大英米研究 6
池 田 洋 子					
I.	1. フリーダ・ヴェッチとジェイムズの曖昧性	43.	9.		大阪外大英米研究 6
〔ド イ ツ 語 学〕					
牧 祥 三					
I.	1. ウェルテル・二百年	43.	5.		「希 土」
	2. 西ドイツの学生運動の調査ノートから	43.	5.		「Sprache und Kultur」
八 木 浩					
I.	1. 東西ドイツ平和詩選	43.	12.	25	クヴェレ 19号
	2. ユートピアの弁証法	43.	3.	25	ドイツ語とドイツ文化 4
	3. 「原爆を許すな」	43.	2.	10	白 水 社
II.	1. ルカーチ・アドルノ・カウフマン	43.	10.	15	ワイマル友の会シンポジウム（京都）
布 施 俊 夫					
I.	1. 「旅行者のためのドイツ語会話」	43.	10.	10	創 元 社
	2. 第一次世界大戦の開戦をめぐって	43.	3.	25	ドイツ語研究室雑誌「言語と文化」
栗 原 優					
I.	1. ドイツ工業全国連盟とドーゾ案の成立	43.	1.		歴史学研究
〔フ ラ ンス 語 学〕					
畠 中 敏 郎					
I.	1. 「新稿フランス語四週間」	43.	4.	15	大学書林
	2. Judith Gautier の日本（一）	43.	6.		大阪外大学報 19号
	3. 組踊と大和芸能	43.	8.	25	沖縄風土記社 当間一郎編「組踊選集」巻頭
II.	1. 西アフリカのフランス語	42.	11.	25	日本フランス語フランス文学会関西支部総会（大阪市大）
	2. 比較文学と南仏語文学	42.	12.	2	日本比較文学会関西支部大会（同志社女大）
黒 木 義 典					
I.	1. フランスの経済計画Ⅱ	43.	11.	15	études françaises 7
	2. 「旅行者のためのフランス語会話」	43.	3.	20	創 元 社
中 原 俊 夫					
I.	1. カタロニア語の特色	42.	11.	15	フランス研究

赤木 富美子					
I.	1.	Lettres persanes の女性観	42.	11.	études françaises 7
	2.	18世紀初頭の女性論 —Mme de Lambert の場合	43.	3.	大阪外大学報 18号
	3.	17世紀フランス市民階級の女性 —Mme de La Sablière—			大阪外大学報 19号
原 田 武					
I.	1.	現代小説の演劇的志向—ひとつの覚え書—	43.	5. 20	帝塚山演劇学第1号
松 井 三 郎					
I.	1.	初中級フランス語教科書と基本語について	42.	11. 15	études françaises 7
	2.	「基準入門フランス語文法」(共編)	43.	4. 1	朝日出版社
田 辺 保					
I.	1.	「パスカルと現代」	42.	12. 25	紀伊国屋書店
	2.	パスカル「パンセ」(訳)	43.	1. 20	角 川 書 店
	3.	シモーヌ・ヴェイユの受難への意志	43.	10. 10	「世界」11月号
	4.	「シモーヌ・ヴェイユ」	43.	10. 20	講 談 社
	5.	「暗さ」について—パスカルとサン・シランの靈的特質—	43.	10. 31	フランス十七世紀文学研究
〔イタリ ア 語 学〕					
荒 谷 次 郎					
I.	1.	アルフィエリのバイロンに及ぼした影響	43.	1. 20	イタリア学会誌
II.	1.	アルフィエリとバイロン	42.	10. 1	イタリア学会
〔イスパニア語学〕					
山 崎 俊 夫					
I.	1.	La Ley Japonesa Antimonopolistica	43.	3.	大阪外大学報 18号
	2.	Turismo: Enllamar la Nueva Clientela de Industria turistica	43.	3.	Estudios Hispánicos 第1号
	3.	イスパニア経済諸科学	43.	6.	大阪外大学報 第19号
山 田 善 郎					
I.	1.	イスパニア語その構成要素に関する覚え書	43.	3. 20	Estudios Hispánicos
	2.	「NHKスペイン語講座」	43.1. 1: 4.1 : 7.1: 10.1		NHKサービス・センター
吉 田 秀 太 郎					
I.	1.	ウナムノとルーベン・ダリオ	43.	3. 20	Estudios Hispánicos 第1号
	2.	「基礎スペイン文法」	43.	2. 10	白 水 社
	3.	「旅行者のためのスペイン語会話」(共著)	43.	3. 20	創 元 社

4. ウナムノと日本	43. 6. 25	大阪外大学報 19号
出口 厚 実		
I. 1. イスパニア語主語人称代名詞の使用 と省略について	43. 3. 20	Estudios Hispánicos
後 藤 基 陽		
II. 1. Unamuno について	42. 12. 21	長崎外語短大学学内研究会
〔ロ シ ア 語 学〕		
小 野 堅		
I. 1. 岡本正編著, 「ソ連経済論・歴史篇」 (共同執筆)	43. 5. 30	日本評論社
岡 本 武		
I. 1. 「ソ連経済論・理論篇」(共著)	43. 2. 10	日本評論社
2. 「ソ連経済論・歴史篇」(共著)	43. 5. 30	日本評論社
田 中 泰 子		
II. 1. ウラジーミル・マヤコフスキーと ロスタの窓	43. 10. 12	日本ロシア文学会(関西支部)
〔哲 学〕		
大 谷 長		
I. 1. キェルケゴールにおけるカトリック 的なもの	43. 6. 5	キェルケゴール研究 第5号
2. ホー・ペー・ローゼ, キェルケゴール の一引用の解明	43. 6. 5	〃 〃
3. ニェルス・トゥルストルプ, セーレン ・キェルケゴールに関する手紙と 文書	43. 6. 5	〃 〃
4. ハンス・ブレクナー, セーレン・ キェルケゴールの思い出	43. 6. 5	〃 〃
II. 1. キェルケゴールに関するH.P.ロー ゼの近業について	43. 2. 17	キェルケゴール協会
大 峯 顕		
I. 1. ハイラーにおける Mystik と Ethik	43. 3.	宗教研究 194号(日本宗教学会)
II. 1. キェルケゴールと思弁	43. 9. 21	キェルケゴール協会
〔言 語 学〕		
崎 山 理		
I. 1. 東南アジアの言語の特徴, 問題点	43. 5.	大阪外大言語文化学会 会報3
2. 古典の中の花—インドネシアの花	43. 6.	小原流挿花 第18巻 第6号

3. カウイ語におけるサンスクリット要素	43. 6.	大阪外大学報 第19号
Ⅱ. 1. 東南アジアの言語の特徴について	43. 1. 27	大阪外大言語文化学会
2. 満刺加館訳語について	43. 10. 20	日本言語学会 第59回大会
〔歴 史 学〕		
外 山 軍 治		
I. 1. 南宋人李宗閔の上書について	43. 5. 25	田村博士頌寿東洋史論叢
2. 王義之と顔真卿	43. 9. 20	大唐の繁栄（世界文化シリーズ7）
〔人 文 地 理 学〕		
君 塚 進		
I. 1. 新嘉坡のめぐりあい	43. 1. 10	アジア文化
Ⅱ. 1. ハーグにおける文久初度遣欧使節団の行動について	42. 11	蘭学資料研究会京都支部例会
〔国 語 学・国 文 学〕		
長 谷 川 信 好		
I. 1. 三十六歌仙の成立	42. 12.	日本絵巻物全集（角川書店）
〔法 律 学〕		
安 部 浜 男		
I. 1. 行政訴訟は行政行為の合法性を保証するか	近 刊	渡辺宗太郎博士古稀記念論文集（有信堂）
2. Feeling of Being Bound and Role of State Organs	近 刊	Festschrift to Professor Alf Ross
〔経 済 学〕		
梅 津 和 郎		
I. 1. 「日本の貿易商社」	42. 12. 20	日本評論社
2. ゲルノーブル大学のアフリカ研究	43. 9.	日本アフリカ学会会報 15号
3. アフリカの貿易	43. 2.	地理 第13巻 2号
4. フランスの経済政策論争	43. 6.	世界経済評論 第12巻 5号
Ⅱ. 1. 石油の流通構造	43. 9. 28	日本商業学会関西西部会
山 本 順 一		
I. 1. 中小企業経営の特色（資本構成と収益）	43. 2. 5	有斐閣「中小企業論」
2. 中小企業の近代化の変容と当面の課題	43. 3.	中小企業ジャーナル
3. 大阪の中小工業の近代化（中堅企業）	43. 10.	大阪市経済局「大阪経済」44号
〔生 物 学〕		
世古口 雄 三		

I . 1 .	ABSORPTION SPECTRUM OF RHODOPSIN DENATURED WITH ACID (共著)	43. 6. 8	NATURE, Vol.218, No.5145.P955
II . 1 .	桿体外節の ATPase (鈴木竜夫, 世古口雄三)	43. 10. 11	日本動物学会 (全国大会)
〔体 育 学〕			
鳴 川 六 司			
I . 1 .	「体育実技教程」	42. 7. 20	法律文化社
	2. 「6人制バレーボール審判技術」	42. 10. 20	日本文化出版
	3. 本学学生の循環機能と疲労徴候より見た健康管理について	43. 1. 25	大阪外大学報 18号
II . 1 .	バレーボールの開始年令と運動負荷について		日本体育学会
	2. 中学女子における鍛錬者と非鍛錬者の運動能力について		日本体育学会
	3. 女子バレーボール選手のジャンプ力と技術との相関		日本体育学会
辻 忠			
I . 1 .	循環機能と疲労徴候より見た健康管理	43. 1.	大外大学報18号
II . 1 .	第一報, 運動選手の基礎条件時並びに安静時における体熱産生	42. 11. 5	日本体育学会
	2. 第一報, 女子運動選手の基礎代謝量について	42. 11. 5	日本体育学会
	3. 運動選手の基礎代謝量の生理的変動について	43. 6. 22	日本体育学会京都支部会
	4. 運動訓練と基礎代謝量について	43. 9. 7	日本体育学会大阪支部会
	5. 第二報, 運動選手の基礎条件時並びに安静時における体熱産生の季節変動	43. 9. 21	日本体育学会
	6. 第二報, 女子運動選手の基礎代謝量の季節変動	43. 9. 21	日本体育学会
	7. 運動選手の基礎代謝量と副腎機能について	43. 9. 21	日本体育学会
〔留 学 生 別 科〕			
吉 田 弥 寿 夫			
I . 1 .	象徴詩集としての「邪宗門」	42. 11. 1	B I B L I A No 37
	2. 方法の自覚	43. 1. 1	律'68—短歌と歌論
	3. 白秋短歌の表現	43. 3. 1	現 代 短 歌
	4. 読者へのコミュニケーションと言語のダブルイメージ	43. 4. 1	短 歌

5. 前田夕暮の生涯と芸術	43. 10. 1	「国文学」十月臨時増刊, 近代詩歌の鑑賞手帖
6. 夕暮短歌、向日葵は、の鑑賞	43. 10. 1	国文学
7. 「中級日本語」(I)および(II)	43. 10. 1	留学生別科共著, Reading の部担当
佐 治 圭 三		
I. 1. 「中級日本語」(I)および(II)	43. 10.	留学生別科共著